

## 2000 英単語（6000～8000 日本語）のエッセイ／質問

レベル 3 コース出席のための前提条件

レベル 3 コース出席のための前提条件に、6000～8000 日本語のエッセイの提出があります。あなたのレベル 3 のティーチャーは、このワークを提出しなければあなたの予約を受け付けることはできません。（あなたのレベル 2 のティーチャーにも同様にコピーを送ってください。）タイプ打ちされた書面によるものか、電子メールであなたのワークを提出してください。あなた自身の体験をぜひとも入れてください。

それが仕上がりましたら、あなたのレベル 3 のティーチャーへ受講前に送ってください。そのティーチャーは、そのエッセイを読み、直ぐにまたはクラスにて返答してくれるでしょう。このワークはコースに出席するための前提条件であるため、あなたのティーチャーは記録として保管しておくことを望むはずですから、事前にああなたのワークのコピーをとっておくことをお勧めいたします。私たちはご自身の探求において最善を尽くされることを願います。

このワークはいくつかの方法により成しとげることができます。

下記 1.～3.の方法のうち 1 つを選択し、レベル 3 のティーチャーへ受講前に提出してください。

1. あなたがオーラソーマの勉強中に学んだことに関連したテーマ（トピック）を自由に決め、答える。（6000～8000 日本語であること）。過去において提出されたテーマ（トピック）を 3 ページ目にご紹介しています。ご参照ください。

※1.は従来の前提条件です。

2. 下記の A.質問（1.～10.の質問）すべてに答える。（全回答あわせて 6000～8000 日本語であること）

3. **下記の A.質問（1.～10.の質問）のなかの 1 番目の質問にこたえることと、下記の A.質問（2.～10.の質問）のなかで他に 3 つのあなたの自由に決めたテーマ（トピック）に答える。**（全回答あわせて 6000～8000 日本語であること）

※2.と 3.は新たに追加された選択項目です。

### A. 質問

1. 「無理強いしない」とはどういう意味ですか、また私たちはこれをどのようにして成し遂げられますか？どのような状況で、わたしたちは「無理強いしない」ということを考える必要があり、どのようにして行いますか？なぜこのことが重要なのでしょうか。
2. オーラソーマカラーケアシステムの哲学において、とても重要なものとされる基本的概念（「無理強いしない」を除く）を 3 つ（又は 3 つ以上）挙げ、その価値をそれぞれ説明してください。
3. 私たちの唯一の権利はポジティブであることを選ぶことです。－ あるいははヴィッキーがかつて「私たちの唯一の権利はネガティブにならないこと」とっていたよう

に。なぜそうなのか説明を加えてください。これに到達するために、オーラソーマの教えで何を提示することができますか？

4. ボマnderが私たちに提供することと、どのようにしてその恩恵を受け取ることができるかを記述してください。
5. クイントエッセンスを使う恩恵は何ですか、それを説明してください。
6. オーラソーマイクイリブリアムボトルを使う恩恵を3つ（又は3つ以上）挙げ、それについて述べてください。
7. コンサルテーションで到達できるゴールをいくつか挙げてください。
8. 上記質問7までに挙げられたゴールに到達するために、どのような種類のことをあなたは心に留める必要がありますか？
9. もしどなたかが症状や健康状態を報告してきたならば、オーラソーマの見解からするとあなたはどうか対処しますか？
10. センタリングすることの6つの恩恵を挙げ説明してください。

## B. 2000 英単語のエッセイ

レベル2 インターミディエイトエッセイを完成させるひとつとして、2000 英単語（6000～8000 日本語）の長さの書面によるワークの提出を、アカデミーは求めています。

もしあなたがエッセイを書くことを選ぶのであれば、すべてが**オーラソーマカラーシステムに関連**しなければなりません、それはたくさんの主題があるでしょう。そしてそれらは最低 6000～8000 日本語でなければなりません。過去によくあった主題は次のようなものです；

- ・ オーラソーマカラーシステムが私に意味するもの
- ・ 今迄に私がオーラソーマカラーシステムを理解してきたこと。
- ・ 私のオーラソーマカラーシステムにおける旅
- ・ 私の魂の色

アイディアには制限がなく、オーラソーマシステムに対するあなた方の情熱をかき立てることが、はじめる良い地点です。最近の生徒達はますますクリエイティブで個性的なものへと進んでいっています。

例えば；

- ・ その人のプライマリカラータイプによって、どのような依存の課題がそれぞれ異なる人において明らかになったという探求をしました。
- ・ 次に、この世またはこの世の中のひとつの小宇宙とした自己の中で、男性／女性、左／右脳といった両極端のものの内側と外側のバランスを探求したものでした。これを行うために、レベル2 コース中を通して、通ってきた過程を見ていき、デイリーセレクションシートや、それを描くために古代から現代にいたる絵や図を使いました。
- ・ 三番目は、オーラソーマカラーシステムにおける彼女の信頼というものに頂点を当てることを助けるために、彼女が特別な一本のボトルを選んだコースの後でおきたプロセスについて話をしました。5回に3回は、目を閉じてキリストのボトルを選びました。その瞑想中にたくさんの洞察が明らかになり、そのことを彼女のエッセイに書きました。彼女はまた、数秘学、プライマリカラーの構成などを含む、多くのインターミディエイトの見解から、B55 のボトルを観察しました。

こうしたエッセイのそれぞれがシェアしてくれたものは、独創的であり、創造的であり、彼らがトレーニングで学んだセオリーをうまく応用させていたものでした。

これはあなたが自分自身やあなたの旅の中でのことや、オーラソーマカラーケアシステムで理解したことをシェアする良い機会になります。

できるだけあなたのエッセイをタイプ打ちしてください。もしくはあなたの独創的な表現の一部として手書きをする必要があるのであれば、あなたの筆跡が判読でき読みやすいものであることを約束して下さい。